

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	ヘルスケア & イノベーション		
講師幹事名	城間 波留人	大学教員	武村知子
学期	春夏	開講時間	水曜 4～5時限

【授業の目的・到達目標】

100兆円規模といわれる巨大産業のヘルスケア業界。少子高齢化をむかえる日本は、ヘルスケア・医療の課題先進国です。ヘルスケアビジネス最前線の動向を一橋卒業生の先輩から直接学び、各企業が具体的にどのようなイノベーションを考えているのかを知り、ディスカッションします。日本の未来を創造していくこの業界で、イノベーションを起こしたい一橋生のご参加をお待ちしております！！

1. ヘルスケア・医療業界構造、業界動向を学ぶ
2. 各企業のイノベーションの取り組みを学ぶ
3. 講師から、キャリア形成、生き方、失敗談などを学び、ゼミ生の今後の成長に繋げる

【上記目的・目標達成方法】

- ・ 第一線で活躍している講師からビジネス現場の最前線を感じる
- ・ 講師の話を踏まえて、積極的に質問し、ゼミのメンバーとのディスカッションを通じて体得する
- ・ ゼミ生同士で積極的にコミュニケーションを取り合い、学び合う

【評価方法】

- ・ 出席重視(現場の最前線でご活躍の講師にご多忙の中お時間いただいているので、原則全日程参加できる方のみ応募ください)
- ・ ゼミ運営や授業に積極的に取り組む姿勢
- ・ 自分の目標に対して成長できたか

【授業の内容と計画】 役職は令和2年4月8日時点

月日	講師名	卒年	社名・役職	講義内容
2020年 5月13日	城間波留人	平.14 商学部 石野ゼミ	株式会社メディウйл 代表取締役社長 (ゴールドマン・サックスを経て起業) ヘルスケア&イノベーションゼミの社会人幹事	Zoom 講義 1. ヘルスケア&イノベーションゼミ導入 2. メディウйлのイノベーションの取り組み 3. 起業のリアル・キャリア・人生相談
2020年 5月13日 城間と共同開催	内海 雄介	平.14 東京大学 工学部	ノバルティスファーマ株式会社 デジタルイノベーショングループ/シニアマネージャー (IBM⇒モニター⇒アーキタイプ⇒エムスリーを経て、現職)	1. 製薬業界の基本構造 2. ノバルティスファーマのイノベーションの取り組み 3. キャリア・就活・人生相談
2020年 5月20日	芳賀 聡	昭61 経済学部 美濃口武雄ゼミ	日本メドトロニック株式会社 バイスプレジデント CVG North Asia (新日鉄⇒ペンシルバニア大学ウォートン校へ社費留学 MBA⇒日本メドトロニック CFO⇒CRHF 事業部長を経て現職)	1. 医療機器業界構造と動向 2. 日本メドトロニックイノベーションの取り組み 3. キャリア・就活・人生相談
2020年 5月27日	石井 俊之	平.1 経済学部 山崎ゼミ	大正製薬株式会社 海外事業本部 参与 主な仕事は M&A (三菱商事⇒アステラス製薬海外事業開発部部长を経て現職)	1. 製薬業界 M&A 動向 2. アステラスのイノベーションの取り組み 3. キャリア・就活・人生相談
2020年 6月3日	三津原 庸介	平.11 商学部 伊藤邦雄ゼミ	日本調剤株式会社 代表取締役社長 入社後、株式上場準備の責任者として会社管理体制を構築し、東証1部上場を達成。その後、M&A、広報、薬剤師採用、電子お薬手帳、新規事業、保険代理店事業の責任者として従事。	1. 医療・医薬・ヘルスケア業界構造と動向 2. 岩盤規制業界における日本調剤のイノベーション (ICT、M&A、アライアンス戦略を中心に) 3. キャリア・就活・人生相談

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

2020年 6月10日	浅野 正太郎	平.17 法学部 浦田ゼミ	株式会社 Save Medical 代表取締役社長 (リクルート⇒日本医療機器開発機構を経て、現職)	1. 医療機器アプリ業界の現状と未来 2. Save Medical 起業への道 3. キャリア・就活・人生相談
2020年 6月24日	鐘江 康一郎	平.7 商学部 花輪ゼミ	株式会社クリプラ 代表取締役 共同創業者 (ペイン&カンパニー、日本オラクル、GEを経て医療 法人社団健育会 理事長室。Swedish Medical Center (Seattle)、聖路加国際病院を経て起業)	1. 医療機関の ICT 化 2. 海外事例 3. キャリア相談
2020年 7月1日	長嶺 由衣子	平.17 社会学部	東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 介護・在宅医療連携システム開発学講座 助教 一橋大卒業後、長崎大学3年次学士編入学で医学部に 進学、医師免許取得。全身を診る医師を養成する沖縄県 立病院での臨床研修後、医師1人、看護師1人の離島 診療に所長として従事。その後、行政や地域の様々な ステークホルダーと協力して人々が健康に生きられる地域 づくりを行うため、公衆衛生学、疫学を学び、国際機関等 を経て現職。	1. 一橋大学を卒業しなぜ医師を目指 したか 2. 医療現場について 3. 文系医師のリアル・キャリア・人生相 談

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

【受講生に対するメッセージ、希望】

自分自身や家族など大切な人の健康を守ることは、世界中の人々が追い求めている真理です。人は生まれてから死ぬまでに必ず、ヘルスケア・医療業界にお世話になります。こうした業界の最前線を一橋大学の先輩から直接学び、また各企業のイノベーションの取り組みを知り、そしてキャリアをどのように形成していかを考えるきっかけにしていきます。

感受性が豊かで、将来の選択肢が無限にある大学時代は、柔軟に吸収し、刺激を受け、成長していくチャンスです。ヘルスケア&イノベーションゼミを通じて、一人でも多くの明るい未来を創造できる人材を育てていきます！

【2019年受講者の声】

2019年受講者15名に対して、受講後に「来年の受講生にヘルスケア&イノベーションゼミを勧めたいか(1~5段階:1全く勧めたくない~5積極的に勧めたい)」と質問したところ、平均「4.9」というアンケート回答結果をいただきました。

[商学部3年、女性]

ヘルスケア産業って私達一橋生にとってはあまり身近ではないですよ。しかし、私達が40歳になるころには日本は老年人口が全体の4割を占める国になってしまいます。ヘルスケア産業が今後の日本経済を支える大きな柱であると同時に、日本の社会問題を解決する重要な産業です。そう考えると、文系だから興味ない。。。と切り捨てるのは勿体無いですよ。ヘルスケア業界で活躍しているOBのお話を聞いて将来の選択肢を増やしましょう！

[商学部3年、女性]

如水ゼミ何をとろうかと迷ったら、ぜひヘルスケア&イノベーションゼミを受講してみてください。国立を出て、業界の第一線で活躍している講師の方々が実際に働いているオフィスでお話を伺えるゼミはこのゼミしかありません。また、毎回懇親会を開いてくださるので、講師の方々だけでなく、学生同士の距離も回を追うごとに近くなっていくことも魅力です。学生のためになるものにしようという講師の方々の熱意がとにかくすごいです！

[商学部3年、女性]

得るものがとても多いゼミです。大学ではあまり触れる機会のない、理系のイメージが強いヘルスケア業界で活躍されている文系出身の方々の話を聞くことができる、貴重な機会です。少子高齢化という問題に大きく関わるこの業界の現状や課題について学ぶことは、私にとって日本社会の将来について当事者意識を持つきっかけになりました。また、講師の方々のバックグラウンドも多様なので、キャリアについてのお話もたくさん聞くことができ、とても有意義なゼミでした。

[商学部2年、男性]

一橋生に馴染みの少ない医療業界を様々な視点から勉強できる貴重なゼミです。講師のOBの方々は、第一線で活躍されている方で、キャリア・仕事に対する考え方など相談でき、学生生活の茂樹になりました。また、優秀な先輩方を通じて、一橋内での接点が増えコミュニティが広がる機会にもなりました。都会にびびって、国立にこもってる一橋生、そろそろそうゆうのやめませんか？きっといいきっかけになると思います。

[経済学部4年、男性]

国立を抜け出して都心のオフィスに向かい、業界の最前線で活躍している講師の方々の話を聞けるチャンスはそうそうないと思う。そして業界理解だけでなく、自分のキャリアや価値観についてもじっくり考えることができるため、是非入学したばかりの1年生や、就活まっただ中であろう4年生にも受講してもらいたい。

[経済学部3年、男性]

私はヘルスケアに興味があったというよりも講師の方々の経歴が面白いと思って参加をしました。その期待通り、毎回刺激的なお話を聞けさらにヘルスケア業界以外で働いていた方も多いため他の業界についても知ることができました。何より国立でなく都心でゼミがあるのがテンション上がります！

[経済学部3年、女性]

ヘルスケアというすべての人に関係するけど一橋では馴染みのない業界について学ぶことができるうえ、前講義が一橋のキャンパス外で行われるため、いつもとは違った新鮮な気持ちで講義に臨めると思います。また社会人の方と関わることは知識を学ぶだけではなく、自分の人生を考える良い機会になると思います。如水ゼミでしか経験できない内容が詰まったゼミであると思うので少しでも興味があれば入ってみることをお勧めします。

[経済学部 交換留学生、女性]

ヘルスケア&イノベーションゼミに入った、15人ともこのゼミは面白いと思っているので、これからこのゼミに参加する人も入ってしまった後悔することは絶対ないはず。ほかのゼミより日にちは多いが、その分、ヘルスケアという新しい業界をもっと体験することができて、就活とかにも選択肢が広まると思います。ベンチャー会社、企業、厚生労働省などへ訪問できて、偉い立場にいる一橋卒業生の方々の人生経験を伺えるし、相談もできるので、学生の視野から一人の社会人としてこれからできるもの、今準備しておくべきことなどが分かるので、とても貴重で、楽しいゼミでした。外国人留学生もゼミ生たちと仲良くできて、日本の会社について、講師に何でも聞けるので、このチャンスを見

個別ゼミ概要(WEB掲示用)

逃さないほうがいいです。

[経済学部 3年、男性]

ゼミのサブタイトルにも書かれている通り、ヘルスケア&イノベーションゼミでは、国立キャンパスから飛び出し、現場の第一線で活躍されているOBの先輩方から学ぶことができます。講師陣の熱意に溢れている話を聞き、医療のあり方やイノベーションについて議論すると、ヘルスケア業界の大きさに驚き、その急速に変化しつつある姿に必然的に興味が湧いてしまう。様々な経歴を持つ講師陣と個性豊かなゼミ生から刺激を受け、自身の視野が広がる。こういう経験をしたい人に、是非ともヘルスケア&イノベーションゼミに参加して欲しい！

[法学部 4年、女性]

自らにイノベーションを起こしたい方にお勧めです。「自らにイノベーション」の定義は人それぞれですが、私は自分にとって未知の何かと出会わない限り生まれないものだと考えています。文系単科大学に通う私達一橋生にとって、ヘルスケアという業界は馴染みの薄い分野でしょう。そういった物事に意識的に関心を持ち、何らかの行動を起こすことは、受講者の方々にとって非常に有益だと思います。

[法学部、女性]

講師の方が事前に学生から質問を集めて、その内容に沿って授業を行ったため、一方的な講義ではなく双方向的に講師と学生と一緒に授業を作っていく感じだったので、学生も責任感を持って取り組むことができましたと思います。ヘルスケア&イノベーション業界の一流のビジネスマンの方々と密にお話できる機会がもたらえてキャリア・人生について話をされることが多く、現実感のある話を多く聞くことができ良かったです。

[社会学部 3年、女性]

ヘルスケア&イノベーションのゼミは、一つの企業が大学で講義するのではなく、製薬会社、調剤薬局、医療機器会社、医療系ベンチャー、厚労省などヘルスケアに携わる様々な分野の方が働く現場に訪問し、総合的にヘルスケア業界の現状や挑戦しているイノベーションについて学ぶことができます。また、医療機器を実際に使うなどこのゼミでしか体験できないことがたくさんあります。

[社会学部 3年、女性]

医療・ヘルスケア業界の最前線で働く先輩方から、毎回講義と懇親会を通じて、貴重なお話を聞くことができる、とても贅沢なゼミです！また、実際に会社へ足を運ぶことで、何か持って帰らなければとゼミに積極的に向き合うことができました。医療・ヘルスケア業界が抱えている課題というのは、今後日本で生きていく上で決して他人ごととして捉えることのできない、大きな課題です。この業界に興味ある人はもちろんそうでない人も少しでも受講を迷ったら、是非受けてみてください！

[2018年受講者の声]

2018年受講者9名に対して、受講後に「来年の受講生にヘルスケア&イノベーションゼミを勧めたいか(1~5段階:1全く勧めたくない~5積極的に勧めたい)」と質問したところ、参加者全員から積極的に勧めたい「5」というアンケート回答結果をいただきました。

[社会学部 2年、女性]

ヘルスケア産業と聞いてもあまりなじみがなく、どんなことをしているのかピンとこない人が多いと思います。しかし、講義を通して、自分が知らずに受けているヘルスケア産業のサービスやその仕組み、この業界独自の難しさを知ることが出来ます。また、ヘルスケアだけではなく、起業やM&Aなどのビジネスの側面も先輩方から直接学ぶことのできる貴重な経験になると思います。

[社会学部 3年、男性]

「医療・ヘルスケア」は、文系の一橋の学生にとっては、馴染みの薄い業界かと思われます。その中で文系がどのように活躍するのか、医療・ヘルスケア業界の全体像について、最前線に立っている先輩から教わることができます。また、毎回オフィスを訪れるため、社会人としてのマナーを学べたり、懇親会もあるため、キャリア設計についてのお話を伺うこともできます。ゼミ生同士の仲がいいことも特徴です。

[商学部 3年、男性]

医療にかかわる様々な分野において第一線で活躍されている講師陣から、率直な話を聞くことができ、非常に有意義な時間であったとともに、とても志が高く優秀な仲間とも出会えたので、大変満足している。次年度以降も素晴らしいゼミになると思うので、ぜひ受講してほしい。きっと自分の、そして日本の未来について考えるいい機会になると思う。

[商学部 3年、男性]

私はヘルスケア業界の知識ゼロであまりにもなじみがなさ過ぎたので、逆にどんな世界なのか覗いてみようと思い受講しました。講師の方々には、あえてこの業界で勝負しているだけに信念をしっかりと持っていて、皆活気にあふれていました。また、講義形式ではなく、インタラクティブな授業だったためとても楽しめました。実際にこの業界に進む気はなくても、キャリアや生き方を考え直す良い経験になると思います。

[社会学部 3年、男性]

ヘルスケア&イノベーションと聞いて、耳慣れないと感じると思います。その“未知”を面白そうと思う人は是非このゼミに参加してみることをお勧めします。教室で講義を聴いているのでは得られない「体験」が、ビジネスの現場で働いているビジネスマンから得られることでしょう。

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

迷ってるなら、いいから来い。

[社会学部 3 年、男性]

ヘルスケアと聞いてもイメージが浮かばない人も多いかとは思いますが。日本という国に生まれた以上、少子高齢化はどんな人の生活にも影響を及ぼす問題であり、この問題に真向から取り組むヘルスケア産業への理解は、将来どんなキャリアを選択するとしても絶対に無駄にはなりません。そして出会える講師の方々は、最強のキャリアパスを経て現在の立場にある一流のビジネスマンの方ばかりです。

[経済学部 4 年、男性]

おそらく現時点で起業やヘルスケアに興味がある学生というのはそう多くはないのではないかと思います。しかし、講師の方々も決して新卒からヘルスケアや医療に携わってきた方ばかりではありません。自分がまさかそんなものに関わることはないだろう……そういった方も講師の方のキャリアを伺いながら、是非自分のキャリアについて深く考えるきっかけを作って欲しいです。

[社会学部 3 年、女性]

ヘルスケア業界を牽引する素敵な講師の方々と密にお話できる機会は、如水ゼミ以外にはないと思います。毎回の懇親会では講師が学生 1 人 1 人の相談に乗ってくださり、ゼミを通して私自身の人生観も大きく変わりました。また、同じゼミに集った優秀な学生との出会いも魅力の 1 つです！ゼミが終わった今でも時々集まる良い仲間ができました。学生生活に刺激が欲しい人に、ヘルスケア&イノベーションゼミを強くおすすめしたいです！